



1月の園だより

新年あけましておめでとうございます。ご一家お揃いで新しい年をお迎えしたことと思います。初詣・御節料理・お年玉・初売りと楽しいことが盛りだくさんですね。日本古来の行事や遊びを体験する良い機会です。園でもコマ回し・羽根つき・たこあげなど、伝統的な遊びを積極的に取り入れていきたいと思ひます。

さて、今年はどうな感動や発見にであえるでしょうか。毎年、年明けから新年度までは、あっという間に過ぎ去ってしまうように感じます。春に向けて子ども達がぐんと伸びるこの時期、これまでの歩みを思い出しながら、成長をしっかりと見つめ、そして支えていきたいと思ひます。

本年も保護者の皆様のお力添えを頂きながら、より良い保育園を目指して参ります。宜しくお願い致します。



今月の保育目標

- つくし 正月休み明けは生活リズムを整えながら ゆったりと過ごす。
- もも 生活リズムを整えながら 寒い時期を健康に過ごす。
- たんぼぼ 生活リズムを整えながらゆったりと過ごし だち保育者や友と一緒に正月遊びを楽しむ。
- ちゅうりっぷ 簡単なルールのある遊びや正月遊びを 保育者や友だちと楽しむ。
- さくら 冬の健康的な過ごし方を知り、冬の自然に 触れたり、正月遊びをしたりして楽しむ。
- ひまわり 基本的な生活習慣を見直し 十分体を動かして冬の遊びを楽しむ。

生活指導

- *新年のあいさつを自分から元気にしましょう。
- *規則正しい生活を心がけましょう。
- *薄着の習慣をつけましょう。
- *おうちでも手洗い・うがいをしましょう。
- *寒さに負けず冬の遊びを楽しみましょう。

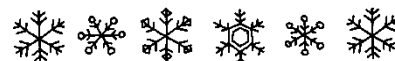


今月の二十四節気

- 小寒・・・1月5日頃。「寒の入り」ともいい、この日から節分までが「寒」で 厳しい寒さが続きます。池や川の氷も厚みをます頃です。
- 大寒・・・1月20日頃。一年で一番寒さの厳しい時季。「大寒」は最も寒い日 の意味で、その日1日だけをいいます。逆の見方をすると「春遠か らじ」、まもなく「立春」です。「寒明け」ともいいます。

1月の行事予定

- 4日(月) H28年保育開始
- 8日(金) 防災おにぎりの日
- 12日(火) 交通安全教室
- 14日(木) だんごさし
- 15日(金) 移動図書・国際交流
- 27日(水) おべんとうの日



2月の行事予定

- 3日(水) 節分豆まき
- 5日(金) 保育参観(幼児組)
- 9日(火) 避難訓練
- 10日(水) 防災おにぎりの日
- 12日(金) 移動図書・国際交流
- 17日(水) 一日入園
- 19日(金) 卒園園外保育
- 24日(水) おべんとうの日

七草がゆ

七草とは、せり・なずな・ごぎょう・はこべら・ほとけの ざ・すずな・すずしろのこと。正月7日の朝に、無病息災を 願って7種類の野菜をかゆに入れて食べます。もとは中国の 風習で、芽吹きエネルギーをもらって万病や邪気を払うた めに行われた行事でした。お正月のごちそう で胃腸に負担がかかっている体に、格好の 食事といえるでしょう。実に理にかなっ た昔からの風習ですね。七草にはビタ ミンA・B・C、カルシウムなどミネ ラルが豊富です。



保育参観のお知らせ

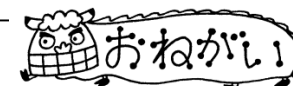
平成28年2月5日(金) 10:00~

- 幼児組のみの参観です。乳児組の参観はありません。
- 各自スリッパ等をご持参ください。
- ひまわり組は参観後、就学に向けてクラス懇談会があ りますのでご参加ください。11:30終了予定です。

安全な送迎を!

一年の中で一番寒い時期を迎えます。今のところ暖冬の 予報ですが、タイヤ交換は済みましたか。交通事故には十 分注意しましょう。また下記の点にも注意して、子どもの 安全確保に努めましょう。

- 必ずチャイルドシートを着用しましょう。
- 車を離れるときはエンジンを切り、貴重品等は必ず 持って出ましょう。
- 夕方は早めのライト点灯を心がけましょう。
- 園の駐車場でも安全確認をしましょう。
- 門扉は必ず保護者が開閉しましょう。



- インフルエンザに罹りやすい季節です。予防に努めま しょう。罹患してしまった場合は、ゆっくり体を休め ましょう。登園許可書の提出が必要です。
- 寒いからといってポケットに手を入れたまま歩くのは 危険です。気をつけましょう。
- 持ち物すべてに名前を書きましょう。常にお願ひして いることです。迷子の靴下やハンカチがたくさんあり ます。お下がりも名前を書き直しましょう。
- 危険防止のためフードつきの洋服は避けましょう。 (上着等除く) スカートの着用しない約束です。(スパツ ツや洋服についているもの含む) ご理解よろしくお願 ひします。

保育料は期日内に納入しましょう。